

平成二十四年四月臨時会（四月二十七日）

長野広域連合議会会議録

長野広域連合議会

平成二十四年四月二十七日(金曜日)

出席議員(二十七名)

第一番	西沢利一議員
第二番	中野清史議員
第三番	小林義直議員
第四番	岡田莊史議員
第五番	勝山秀夫議員
第六番	田中清隆議員
第七番	塩入学議員
第八番	池田清議員
第九番	小林義和議員
第十番	原田誠之議員
第十一番	豊田清寧議員
第十二番	佐藤壽二郎議員
第十三番	永井康彦議員
第十四番	田沢佑一議員
第十五番	原利夫議員
第十六番	和田英幸議員
第十七番	宮島祐夫議員
第十八番	入日時子議員
第十九番	小淵晃議員
第二十番	関谷明生議員
第二十一番	水谷清議員
第二十二番	
第二十三番	

第二十四番	内山信行議員
第二十五番	松木昭一議員
第二十七番	西沢寅夫議員
第二十八番	久保田陽一議員
第二十九番	寺島渉議員
第三十番	塚田實議員
欠席議員(三名)	

第一番	加藤吉郎議員
第二番	寺澤和男議員
第三番	福澤恵美子議員
第二十六番	

説明のため会議に出席した理事者

広域連合長(長野市長)	鷲澤正一君
副広域連合長	黒田和彦君
会計管理者	雨宮一雄君
須坂市副市長	中澤正直君
理事(千曲市長)	近藤清一郎君
理事(坂城町長)	山村弘君
理事(小布施町長)	市村良三君
理事(高山村長)	久保田勝士君
理事(信濃町長)	松木重博君
理事(飯綱町長)	相澤龍右君
小川村総務課長	染野隆嗣君

公務のため欠席した理事者

理事（須坂市長） 三木正夫君
理事（小川村長） 伊藤博文君

説明のため会議に出席した職員

（事務局職員）

事務局長	善財孝文君
事務局参事兼環境推進課長	土屋文治君
事務局次長兼福祉課長	若林今朝長君
総務課長	和田秀晴君
環境推進課調整幹	海沼健一君
総務課長補佐	新井芳美さん
福祉課長補佐	仁科良勇君
福祉課長補佐	中島威君
環境推進課建設推進室長	相澤武彦君
総務課係長	池田順英君
環境推進課係長	稲葉聡子さん
環境推進課係長	長野将君
環境推進課建設推進室係長	青木猛治君
環境推進課建設推進室係長	西条己智男君
環境推進課建設推進室係長	宮澤洋一君
環境推進課建設推進室係長	桑原義敬君

職務のため会議に出席した職員

総務課長補佐	藤澤勝彦君
総務課主査	青木淳君
総務課主事	深谷正樹君

議 事 日 程

- 一 開会、開議
- 一 会期の決定
- 一 会議録署名議員の指名
- 一 諸般の報告
- 一 議案第七号

上程、理事者説明、質疑・討論・委員会付託省略、採決

- 一 議案第一号 上程、決定
- 一 報告第二号 理事者報告
- 一 広域連合長挨拶
- 一 閉会

午後三時 開会

○議長（岡田荘史君） ただいまのところ、出席人数は二十七名でございます。

よって、会議の定足数に達しておりますので、これより、平成二十四年四月長野広域連合議会臨時会を開会いたします。

午後三時 開議

○議長（岡田荘史君） 本日の会議を開きます。

本日の欠席通告議員は、二番 加藤吉郎議員、三番 寺澤和男議員、二十六番 福澤 恵美子議員の三名であります。

会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会の意見を徴しました結果、本日一日といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日一日と決定いたしました。

なお、日程につきましては、お手元に配布のとおり行いたいと思っておりますので、御了承をお願いいたします。

次に、会議録署名議員を御指名いたします。

四番 中野清史議員、一七番 原利夫議員、以上、二名の方を指名いたします。

この際、諸般の報告をいたします。

監査委員から、平成二十四年一月分から三月分の一般会計・特別会計の例月現金出納検査の結果について、議長の手元に報告書がまいっておりますので、御報告いたします。

それでは、議事に入ります。

初めに、議案第七号、副広域連合長の選任についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

鷲澤広域連合長。

○広域連合長（鷲澤正一君） 本日、平成二十四年四月長野広域連合議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様方には、時節柄何かとお忙しい中、御出席をいただきまして、ありがとうございます。

開会にあたりまして、本広域連合の本年度の主要事業につきまして、御説明を申し上げます。

初めに、ごみ処理施設の建設について申し上げます。

まず、長野市に計画しておりますA焼却施設につきましては、三月末に環境影響調査が終わり、地元同意に向け協議を進めているところであります。

次に、須坂市に計画しております最終処分場につきましては、地元区から、測量地質調査と生活環境影響調査の実施について了解が得られましたので、早急に調査に入っております。

また、千曲市に建設しておりますB焼却施設に係る環境影響評価方法書の審査が、県により進められているところでございます。

ごみ処理施設の建設は、本広域連合にとって最重要課題であります。早期に施設建設の地元同意が得られるよう、議員の皆様におかれましても、一層の御尽力をお願いする次第でございます。

次に、高齢者福祉施設の運営について申し上げます。

特別養護老人ホームなど高齢者福祉施設の運営は、利用者の高齢化や要介護度の重度化に伴いまして、増加する認知症や医療的ケアへの対応

及び居住環境の整備などが重要な課題となっております。

本年度においては、これらの課題について、広域計画に基づき具体的な検討を進め、質の高いサービスの提供と安全で快適な施設生活の実現に努めてまいりたいと考えております。

次に、高齢者福祉施設の社会福祉法人化につきまして申し上げます。

平成二十三年十一月の議会において、第一次社会福祉法人化推進計画に基づき、特別養護老人ホーム杏寿荘の社会福祉法人化への移管時期を平成二十六年とすることを御報告いたしました。本年度は、移管する社会福祉法人を選定するための選定委員会を設置し、委員会において募集要項と選定基準を定め、その後、公募により移管先の社会福祉法人の候補者を選定いただき、十一月中には移管先法人を決定したいと考えております。

杏寿荘の社会福祉法人化に当たりましては、利用者及び利用者家族、地域住民を始め、関係者の皆様には十分御説明を行い、また御相談をしながら進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

次に、長野地域ふるさと事業について申し上げます。

十億円の長野地域ふるさと基金の果実により実施いたしております。ふるさと事業につきましては、長野地域の魅力などの情報発信を中心に事業を実施しておりますが、今年度は、ガイドブックの作成、ホームページの制作、PRイベントの実施、並びに長野地域の素材を活かした「おみやげ」の開発などにより、メディアを活用して、より効果的に長野地域の魅力を県内外へ広くPRして、長野地域に来ていただき、滞在して

いただくための事業を実施してまいります。

また、スポーツ振興事業につきましては、AC長野パルセイロ、信濃グランセローズに、本年度から新たに、信州ブレイブウオーリアーズを加え、選手と子供たちによる交流事業への支援などを通じて、さらなる長野地域のスポーツの振興とチームの応援等を通じた地域の一体感の醸成を目指してまいりたいと考えております。

以上、本年度の主要事業について申し上げましたが、広域連合の事務事業の推進に当たりましては、構成市町村の協力により、圏域の一体的な振興に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き議員各位の御支援、御協力をお願い申し上げます。

続けて、私からの議案の説明をさせていただきます。

議案第七号、副広域連合長の選任について御説明申し上げます。

これは、去る二月二二日をもって任期満了となりました酒井登氏の後任といたしまして、長野市篠ノ井布施高田六百番地十、黒田和彦氏を選任したいので、地方自治法第一六二条の規定により、議会の御同意をお願いするものでございます。

なお、黒田氏は現在、長野市副市長に就任されておりますので、よろしくお願いをいたします。以上です。

○議長（岡田荘史君） 以上で説明を終わります。

お諮りいたします。

本件に関しては、質疑、討論、委員会付託を省略して、直ちに採決に入りたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 異議なしと認めます。

採決に入ります。

採決を行います。

本件を原案のとおり選任することについて、同意することについて賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（岡田荘史君） 全員賛成と認めます。

よって本件は原案のとおり選任することについて、同意することについて決しました。

（黒田副広域連合長入場・着席）

○議長（岡田荘史君） 黒田和彦副連合長から御挨拶をいただきます。

黒田副広域連合長

○副広域連合長（黒田和彦君） ただいま、副連合長の選任につきまして御同意をいただきました、長野市副市長の黒田和彦でございます。どうぞよろしくお願いをいたします。

長野地域は今、十五年ほど前になりましたら、長野新幹線の開通、

それ以来、この新幹線の延伸という大きな節目を迎えていると私は考えております。

このような中、並行在来線の問題、それから、ごみ処理の広域化、あるいは社会福祉施設の民営化と、さまざまな課題がございます。

そういった中で、微力ではございますが、皆さんの御指導、御支援を頂戴いたしまして職責を全うしたいと考えております。

改めまして、どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（岡田荘史君） 次に、議会第一号、長野広域連合選挙管理委員会委員及び補充員選挙を行います。

初めに、選挙管理委員会委員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第百十八条第二項の規定により、指名推選の方法をとりたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 御異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

選挙管理委員会委員に、藤沢敏明さん、水橋才一郎さん、新田信吉さん、小林嗣さん、以上の四名の方を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました方を、選挙管理委員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました方々が選挙管理委員会委員に当選されました。

次に、補助員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第百十八条第二項の規定により、指名推選の方法をとりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することといたし、補充員の順序については、指名順といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 御異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

補充員に、石川友幸さん、中澤延子さん、北原勲さん、坂井辰一郎さん、以上四名の方を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました方々を、補充員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました方々が補充員に当選されました。

次に、報告第二号、専決処分報告について、交通事故による損害賠償額について、理事者の報告を求めます。

黒田副広域連合長。

○副広域連合長（黒田和彦君） それでは、報告第二号、専決処分の報告について、御説明を申し上げます。

本件は、昨年十二月十二日、特別養護老人ホーム杏寿荘の職員が、千曲市大字桜堂三百六十二番地二にございます、薬局の駐車場に公用車を駐車しようとした際、誤って隣接する建物に衝突した事故に係るものでございます。損害賠償額六十九万円で、千曲市大字桜堂四百六十六番地、西村正彦氏と示談が成立いたしましたので、広域連合専決処分指定の件第五号の規定によりまして、三月十九日付で専決処分を行いました。以上、地方自治法第八十条第二項の規定により、御報告をさせていただきます。

○議長（岡田荘史君） 以上で、報告を終わります。

以上をもちまして、本臨時会に提出されました案件の審議は、全て終了いたしました。

次に、広域連合長から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

鷺澤広域連合長。

○広域連合長（鷺澤正一君） 本日提出いたしました案件につきまして、原案どおり御承認いただきました。誠にありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

本広域連合の運営に当たりましては、引き続き圏域住民の福祉向上を願ひ、関係市町村と協力しながら、諸事業を確実に実施してまいりたいと考えておりますので、議員の皆様御支援、御協力をお願い申し上げます。

議員の皆様には、年度初め何かと御多忙のことと存じますが、健康には十分御留意をいただきまして、ますますの御活躍を祈念申し上げます、閉会の挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

○議長（岡田荘史君） 以上をもちまして、平成二十四年四月長野広域連合議会臨時会を閉会いたします。

午後三時十五分

地方自治法第二百二十二条第二項の規定により署名する。

平成二十四年 月 日

議 長

副 議 長

署 名 議 員

署 名 議 員